

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

各地区では連合自治会、地区社会福祉協議会（以下、地区社協という）、地区民生委員児童委員協議会（以下、民児協という）をはじめ、地域住民の方々の地域福祉活動への意識が高く、支えあいの取り組み等が活発に行われています。また各地区の第3期地域福祉保健計画では連合自治会、地区社協、民児協による三位一体の活動が進められています。その一方で、担い手の高齢化や人材不足が課題となっています。さらに住民組織の団体をはじめとして福祉・医療施設から、高齢者の生活支援や認知症当事者への支援の関心が高まっています。

今後は、第3期地域福祉保健計画の振り返りから第4期地域福祉保健計画の策定を進め、世代や障害の有無を問わず全ての地域住民が孤立せずに暮らせるような地域を目指し、地域ケアプラザや区役所、区社協等の専門職が地域住民の方々と一体となった地域づくりを進めていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	本年度は第3期地区別計画の最終年度となります。三ツ境地区・宮沢地区・瀬谷第四地区の計画の推進母体と一体となって振り返りを十分に行います。振り返りから抽出された新たな課題や継続的課題解決を含め、発展的な活動が広がるように、第4期地区別計画策定に向けて地区支援チームと連携を強化し取り組みます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた瀬谷区行動指針」が更新時期を迎えたため、「介護予防」、「在宅介護・医療連携」、「認知症対策」、「生活支援」の各分野の策定部会へ参画し、現指針の振りかえり、次期指針の策定に向けた課題共有・検討等を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症カフェについて、地域のボランティアや施設、専門職とともにコンセプトの検討や担い手の確保等、立ち上げに向けた取組を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	社会人となる年齢層の障害者と地域住民と交流する場を提供し、当事者がお住いの地域での社会参加の促進を図ります。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域のケアマネジャーを対象として、利用者の強みや希望を理解した上でその人らしさを発揮できるケアマネジメントの実践力向上に向けた取組を行います。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和2年度 横浜市ニッ橋地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>1 地域ケアプラザは横浜市の指定管理施設であることを認識し、地域住民、団体、事業所等に対して公正・中立な立場で業務を行います。</p> <p>2 地域包括支援センター等で「事業所の選択」に係る相談等を受けた場合は相談者の意思を尊重し、原則として事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設けます。</p> <p>3 介護保険サービス事業所等に対しても事業者や利用者に対して不利益にならないよう幅広い報提供を行います。</p>	<p>1 年度の初めの職員全体研修にて、コンプライアンス研修、個人情報保護研修を実施し、地域の方々や事業所等との信頼関係を重視した施設づくりを努めます。</p> <p>2 苦情受付体制やご意見箱の設置により、利用者本位の組織づくりに努めます。</p>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>1 利用者本人の役割や強みを意識した達成可能な目標のケアプラン作成を行います。</p> <p>2 委託契約している居宅介護支援事業所に対し、地域とのつながり、インフォーマルサービスを積極的に活用できるように意識付けを行います。</p>	<p>1 住み慣れた地域で自立した日常生活ができることを目標に居宅サービス計画を作成します。</p> <p>2 医療機関、介護保険事業所、地域資源等と連携を図り、多様な事業者から効率的にサービスが提供されるように調整し、常にご利用者の立場で公正中立な居宅サービス計画を作成します。</p>
利用料金・実費負担		
職員体制	<p>主任ケアマネジャー（管理者） 1名（常勤兼務） 社会福祉士 1名（常勤兼務） 介護支援専門員 2名（非常勤専従2名）</p>	<p>管理者 1名（常勤兼務） 介護支援専門員 4名 （常勤兼務1名、常勤専従1名、非常勤専従2名）</p>
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<p>1 利用されるお一人お一人の生き方を大切に、その人らしく生き生きと健やかに過ごせるようにサービスを提供いたします。</p> <p>2 家族に対しても、介護疲れの軽減をはじめ、介護技術や介護上の相談ができる、安心して身近な窓口とつながるよう心がけます。</p> <p>3 地域に開かれた施設として、ボランティア活動の受け入れを積極的に行い交流を広げていきます。また、各部門や他機関との協力・連携を図り、職員一人ひとりが専門職として地域社会の資源となるように努めます。</p> <p>4 デイサービスが利用者の在宅生活を支える担い手の1つとなるよう、身体・精神・環境等、あらゆる面における状況の的確な把握に努めます。「専門職としての知識」と「思いやり」をもって、利用者が必要としていることは何かを正しく理解し受け止め、実現に向けて行動いたします。</p>		
実施体制	<p>【実施日数】359日（年末年始6日間休み）</p> <p>【提供時間】10:15～15:20</p> <p>【定員】31名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>

<p>利用料金・実費負担</p>	<p>(1割負担) (2割負担) (3割負担)</p> <p>《要介護1》 602円 1,203円 1,804円 《要介護2》 711円 1,422円 2,133円 《要介護3》 820円 1,640円 2,460円 《要介護4》 930円 1,859円 2,789円 《要介護5》 1,039円 2,078円 3,117円</p> <p>加算額 《入浴》 54円 108円 161円 《個別機能訓練加算Ⅱ》 60円 120円 180円 《体制強化》 7円 13円 20円 《介護職員処遇改善加算Ⅰ》 所定単位数に1000分の59を乗じた 単位数を加算 《介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ》 所定単位数に(Ⅱ)1000分の10 を乗じた単位数を加算 (1割負担) (2割負担) (3割負担)</p> <p>《要支援1》 1775円 3549円 5323円 《要支援2/週1回程度》 1775円 3549円 5323円 《要支援2》 3638円 7275円 10912円</p> <p>加算額 《運動器機能向上加算》 242円 483円 724円 《体制強化》 (要支援1) 26円 52円 78円 (要支援2/週1回程度) 26円 52円 78円 (要支援2) 52円 103円 155円 《介護職員処遇改善加算Ⅰ》 所定単位数に1000分の59を乗じた 単位数を加算 《介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ》 所定単位数に(Ⅱ)1000分の10 を乗じた単位数を加算</p>		
<p>職員体制</p>	<p>生活相談員5名 (常勤兼務3名、非常勤兼務2名) 介護職員14名 (常勤兼務3名、非常勤兼務11名) 看護職員4名(非常勤兼務)</p>		
<p>契約者数等</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

**令和元年度「横浜市ニッ横地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	17,602,393		17,602,393		17,602,393	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	
雑入	70,000		70,000		70,000	
印刷代	70,000		70,000		70,000	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他（指定管理充当分）	0		0		0	
その他（施設使用料相当額 法人負担分）	1,977,500		1,977,500		1,977,500	
その他（提案時控除 法人負担分）			0		0	
収入合計	19,649,893	0	19,649,893	0	19,649,893	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,122,000	0	11,122,000	0	11,122,000	
本俸	7,700,000		7,700,000		7,700,000	
社会保険料	480,000		480,000		480,000	
手当計	2,100,000		2,100,000		2,100,000	
健康診断費	10,000		10,000		10,000	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000		10,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	150,000		150,000		150,000	
その他	672,000		672,000		672,000	
事務費	2,693,000	0	2,693,000	0	2,693,000	
旅費	120,000		120,000		120,000	
消耗品費	900,000		900,000		900,000	
会議諸費	0		0		0	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	0	0	0		0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	650,000		650,000		650,000	
図書購入費	20,000		20,000		20,000	
施設賠償責任保険	160,000		160,000		160,000	
職員等研修費	100,000		100,000		100,000	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	200,000		200,000		200,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	
その他	162,000		162,000		162,000	諸会費・車両保持関係(保険・ガンリン代)新聞代
事業費	616,000	0	616,000	0	616,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業	574,000		574,000		574,000	
管理費	4,149,500	0	4,149,500	0	4,149,500	
建築物・建築設備点検			0		0	
光熱水費	1,905,500	0	1,905,500		1,905,500	
電気料金	675,000		675,000		675,000	
ガス料金	530,000		530,000		530,000	
水道料金	700,500		700,500		700,500	
清掃費	800,000		800,000		800,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
機械警備費	200,000		200,000		200,000	
設備保全費	670,000	0	670,000		670,000	
空調衛生設備保守	300,000		300,000		300,000	
消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
電気設備保守	40,000		40,000		40,000	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	200,000		200,000		200,000	総合巡視点検・昇降機保守点検・自動ドア・ボイラー等
共益費	0		0		0	
その他	100,000		100,000		100,000	物品廃棄・ごみルート回収
公租公課	1,069,393	0	1,069,393	0	1,069,393	
事業所税			0		0	
消費税	1,069,393		1,069,393		1,069,393	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	19,649,893	0	19,649,893	0	19,649,893	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	150,000		150,000		150,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	150,000		150,000		150,000	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

**令和元年度「横浜市ニッ橋地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	23,569,547		23,569,547		23,569,547	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400		152,400	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000		5,792,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当事業（包括）			0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）			0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	
雑入		0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（指定管理充当分）	△ 1,683,000		△ 1,683,000		△ 1,683,000	実習生受入費・参加費等
その他（提案時控除 法人負担分）	1,683,000		1,683,000	0	1,683,000	
収入合計	31,196,947	0	31,196,947	0	31,196,947	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,209,000	0	27,209,000	0	27,209,000	
本俸	17,704,000		17,704,000		17,704,000	
社会保険料	3,050,000		3,050,000		3,050,000	
手当計	2,459,025		2,459,025		2,459,025	
健康診断費	37,725		37,725		37,725	
勤労者福祉共済掛金	32,250		32,250		32,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	3,800,000		3,800,000		3,800,000	
その他	126,000		126,000		126,000	
事務費	1,661,000	0	1,661,000	0	1,661,000	
旅費	150,000		150,000		150,000	
消耗品費	300,000		300,000		300,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	0	0	0		0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費	70,000		70,000		70,000	
施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	7,200		7,200		7,200	
リース料	300,000		300,000		300,000	駐車場賃借料、複合機保守費
手数料	20,000		20,000		20,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	113,800		113,800		113,800	ガソリン代、会用车、共通経費
事業費	1,250,400	0	1,250,400	0	1,250,400	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	156,000		156,000		156,000	
指定管理料充当 事業（介護予防）	152,400		152,400		152,400	
指定管理料充当 事業（生活支援）	312,000		312,000		312,000	予算：指定額
管理費	1,050,000	0	1,050,000	0	1,050,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算：指定額
光熱水費	322,800	0	322,800		322,800	
電気料金	110,000		110,000		110,000	
ガス料金	82,800		82,800		82,800	
水道料金	130,000		130,000		130,000	
清掃費	278,000		278,000		278,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費	65,000		65,000		65,000	
設備保全費	240,250	0	240,250		240,250	
空調衛生設備保守	100,000		100,000		100,000	
消防設備保守	6,000		6,000		6,000	
電気設備保守	15,000		15,000		15,000	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000		6,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	113,250		113,250		113,250	
共益費	0		0		0	
その他	17,950		17,950		17,950	
公租公課	26,547	0	26,547	0	26,547	
事業所税			0		0	
消費税	26,547		26,547		26,547	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	31,196,947	0	31,196,947	0	31,196,947	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0		0		0	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0		0	自主事業経費
自主事業収支	0		0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市ニッ橋地域ケアプラザ

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	11,624		11,624	29,399		29,399	71,552		71,552			0
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	事業収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	受取利息配当金収入			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	収入合計(A)	11,624	0	11,624	29,399	0	29,399	71,552	0	71,552	0		0
支出	人件費	5,627		5,627	23,637		23,637	44,859		44,859			0
	事務費	21		21	125		125	300		300			0
	事業費	90		90	1,285		1,285	20,000		20,000			0
	管理費	0		0	0		0			0	0		0
	その他	5,106		5,106	0		0	20		20			0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0	20		20			0
	消費税	0		0	0		0	0		0	0		0
	介護予防プラン委託料	5,106		5,106	0		0			0	0		0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
			0			0			0			0	
			0			0			0			0	
その他			0			0			0			0	
	支出合計(B)	10,844	0	10,844	25,047	0	25,047	65,179	0	65,179	0	0	0
	収支 (A)-(B)	780	0	780	4,352	0	4,352	6,373	0	6,373	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ほしの子☆サロン	H16	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	近年の核家族化や地域社会での人間関係の希薄化を受けて友達づくりや相談できる交流の場を提供する。	3：養育者及び乳幼児		フリータイム、人形劇やリトミックなどの月ごとのイベント。毎月第4金曜日（8月12月を除く）		
2	ちびっこルーム	H23	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	夏場の行き場の少ない未就園児と保護者の交流の場を提供し、乳幼児と接する機会の少ない学生ボランティアの福祉教育の場とする。	3：養育者及び乳幼児	4：子ども・青少年	水遊び		
3	親子でぎゅーっとスキンシップ	H21	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育てのプロである保育園の先生による、乳幼児と保護者へ遊び方の紹介や、悩みの相談ができる場を提供する。	3：養育者及び乳幼児		瀬谷区内保育園の指導者よりリズム遊び、音楽遊び、パラバルーン絵本の読み聞かせ、手作りおもちゃの紹介など1月1回		
4	来て！みて！知って！遊ぼう事務局	H29	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就学児と保護者を対象に瀬谷区内の子育て支援の場を紹介。	3：養育者及び乳幼児		瀬谷区内の子育て支援の紹介イベントの企画、実施。年1回		
5	小学生福祉講座	H28	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	小学生を対象とした聴覚障害や視覚障害、身体上の障害などを体験することで、思いやりの心をはぐくむ。	4：子ども・青少年		高齢者疑似体験、手話体験等。年2回		
6	家族で遊ぼう	H31	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域に関わりにくい就労世帯である小学生の親が地域の中で交流するきっかけとなる講座を開催。	5：地域	4：子ども・青少年	小学生と親向けのスポーツ体験等。		
7	高齢者サロン「友楽会」	H29	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	近隣住民の高齢者とした高齢者サロンを開催し、介護予防、交流、などのプログラムを通じて孤立を防止、生きがい、心身機能の維持向上を目指す。	1：高齢者		座ってできる体操、歌声喫茶、保育園との交流等。毎月第1木曜日（8月1月を除く）10:00～12:00		
8	男のボランティアとなり組事務局	H14	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	高齢者世帯のお困りごとに対応する男のボランティアとなり組の事務局支援	1：高齢者		毎月第1金曜日の定例会。ボランティアコーディネート。		
9	地元でボランティアデビュー講座	H29	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	地域の活動に繋がらないボランティアに興味のある住民が気軽に活動を始める機会として開催する。	5：地域		シニアボランティアポイント講座等。年2回		
10	障害理解講座	H30	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害のある方が地域の中で生活するために地域住民向け障害理解の講座を開催する。	5：地域		ニッ橋高等支援学校教諭より講義。		
11	ボランティア交流会	H19	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	活動中のボランティアのスキルアップと活動の振り返りとなる講座と、交流の場を提供する。	5：地域		活動紹介、交流。スキルアップ講座。年1回		
12	音の駅	H19	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	5つのケアプラザ共催で、各ケアプラザが地域の会場と連携し、実施する。	5：地域		コンサート、ケアプラザの周知。年1回		
13	ふたちちゃんカフェコンサート	H28	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	多世代交流とケアプラザの周知を図る。	5：地域		コンサート、ケアプラザの周知、ボランティア活動の紹介。年1回		
14	フリースペース	R2	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸館の空いている時間に誰もが集えるフリースペースを開放し、普段立ち寄る機会の少ない方にケアプラザを身近に感じてもらう。	5：地域		ボードゲーム、本の貸出。不定期開催。		
15	ふたちちゃん文庫	H30	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	図書館まで足を延ばしにくい乳幼児の家族が気軽に本を借りられる場所を提供。	3：養育者及び乳幼児	5：地域	図書館の貸出、管理		
16	利用団体懇談会	H20	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸館団体へ利用上の注意事項を伝える。また団体同士の交流の場を提供し、福祉活動の意義を伝える。	5：地域		貸館利用についての説明。団体の紹介、交流。年1回		
17	せやカローリング交流会	H23	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	瀬谷区で盛んなスポーツを通して各地域の活動団体が交流を図る。	1：高齢者	2：障害児・者	区域で活動している団体の交流試合を開催。		
18	障害者の集う場「スタイルF」	H29	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害のある方が地域の中で活動を通して地域の担い手と交流する。	2：障害児・者	5：地域	スポーツ、音楽体験、季節行事。偶数月1回		
19	さとまつり	H20	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	障害のある方も気軽に参加できる地域の祭りの支援。	5：地域		交流は事務局、ステージ振興。包括は出店。7月1回		
20	宮沢サマーフェスタ	H29	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	連合全体のお祭りの支援を行うことで顔の見える関係づくり、地域支援。	5：地域		交流は連合、包括は民生の支援。		
21	フリースペース	R2	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸館の空き時間を利用して地域の方がどなたでも立ち寄れるスペースを作ることでケアプラザを身近な場所として認知してもらう。	5：地域		ボードゲーム、本の貸出。不定期開催。		
22	GOGO健康づくり教室	H28	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民に介護予防における口腔ケア、栄養、ロコモ予防の重要性を理解してもらい、日常生活に予防的視点を取り入れてもらうことを目的とする。	1：高齢者		上半期と下半期で年2回程度		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
23	認知症サポーター養成講座	H20	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	地域で認知症の理解啓発を進めるため、キャラバンメイトが主催となり、認知症サポーター養成講座を実施する。出前講座として実施し、認知症になっても安心して生活できる優しい地域づくりに取り組む。	5：地域		認知症疾患、認知症サポーターについてなど講話や寸劇を通じた啓発。年2～3回。		
24	介護者のつどい「いっぶくの会」	H20	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護をしている方に対し、介護に関する情報を提供し、また介護者同士が交流することでお互いに支えあい、介護負担の軽減につなげる。	5：地域	1：優先的に従たる対象者	情報提供と介護者交流 奇数月に開催（年6回）		
25	シニアライフ講座	H29	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢化、核家族化が進む中、人生の終い支度である“終活”や“老い支度”などへの関心が高まっている。“終活”や“老い支度”に必要な情報提供を行う。	1：高齢者	5：地域	年2～3回程度 （成年後見、施設などについて）		
26	エンディングノート講座	H27	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	これまでの人生や自身の考え、趣向等を自ら振りかえり、残りの人生について、ご家族とともに話し合うきっかけづくりをする。	1：高齢者	5：地域	・年1回程度		
27	二ツ橋公園元気会	H29	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	閉じこもり予防、交流の機会、介護予防の継続的な場を地域ボランティアが継続することで地域の居場所として広げる。	5：地域	5：地域	ラジオ体操や富士山体操		
28	地域出張出張前講座	R2	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域の自治会、町内会等の団体に対して、ケアプラザが出張で実施できる講座についてチラシ等でお知らせし、申込をいっただいて開催する。	1：高齢者	5：地域	介護予防、健康体操、介護保険制度、エンディングノート、ケアプラザの機能などをお品書きとして配り、申込をもらい実施する。		
29	事業所出張研修	R2	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護保険事業所に対して、職員研修の際にケアプラザとして実施できる講座をチラシ等でお知らせし、申込をいっただいて実施する。	6：事業者	6：事業者	介護保険制度、介護予防、高齢者虐待防止などをお品書きとして配り、申込をもらい実施する。		